



みらぞう君が児童クラブにやってきた 15



2年目の「なかよし農園」の巻



～なかよし児童クラブ（俣野小学校区）～

今年も自然体験活動で畑の準備をしているという話を聞き、今回みらぞう君は、なかよし児童クラブを訪れました。

この日は、野菜の苗を植えるということで、みらぞう君も一緒に参加をしました。

小学校の校庭にある、なかよし児童クラブから歩いて5分…畑に着くと、とても広くてびっくり！近隣の方が、野菜や花を育てているその一角に『なかよし農園』がありました。

「どうやって植えるのかな？」。みらぞう君も一緒に体験してみると、畑の土はふわふわと柔らかくて、手で簡単に穴が掘れました。穴の真ん中に苗を置いてやさしく土をかけて「大きく育てね」と最後をお願いをしました。

苗を植えた後は「こっちには、大根とじゃがいもがあるよ！」と畑を案内してもらい、みんなと一緒に水やりと草むしりも手伝いました。

このまま順調に育てば、たくさんのじゃがいもの収穫ができるようです。「じゃがいも掘りをしたら、ポテトチップやポテトサラダにして食べるんだ」とみんなの話を聞いているだけで、なんだかお腹が減ってしまう食いしん坊なみらぞう君でした。



大きく育てね



収穫が楽しみ!



なかよし農園

手作りかるたの巻



「みらぞう君も一緒に遊ぼうよ」。友だちについて行くと、みんなでかるたをしていました。

「あれ？このかるたは何!?」とみらぞう君が聞くと「自分たちで作った『なかよしかるた』だよ」と教えてくれました。

クラブ長によると、1人1文字を担当して、文章と絵を考えて作るオリジナルかるたで(難しい時は、指導員と一緒に)、1年間の思い出を遊べる『かるた』にして残しているそうです。

あんなことがあったね…と、仲間と一緒に1年間を振り返りながら、4月の入所歓迎会では、「これから、なかよしでは、こんなことがあるんだよ!」と1年生に紹介しているとのこと。

さっそくみらぞう君も仲間に入れてもらい、かるたをゲットし、児童クラブでのいろいろな活動を知ることができました。

毎年2～3月にかかるた作りをしているようなので、またその頃に遊びに来たいな～と思うみらぞう君でした。

今年は、みらぞう君のことをかるたに描いてくれる友だちがいるかもね!



思い出がいっぱい



みらぞう君、次はどこ児童クラブに? お楽しみに♪